

児童虐待への対応

児童虐待への対応は、社会全体でより一層強化しなければならない取り組みです。

なかでも、住民に最も近い市町村は、予防・早期発見・早期対応からその後の支援にわたり、児童虐待の防止に大変重要な役割を担っています。そのため、対応する職員の専門的な知識、能力のより一層の向上が求められています。

また、この研修は皆様の日頃の取り組みを紹介し合い、相互に学び合っていただくことも目的としています。

研修のねらい

- ◆子育て支援担当と連携し、児童虐待の予防・早期発見等の施策を立案・実施できる能力を養成する。
- ◆児童虐待への対応事例から、市町村職員に必要な対応のノウハウ・スキルを学ぶ。
- ◆要保護児童対策地域協議会の運営における改善点を整理し、より効果的な運営を図るなど、児童虐待を重篤化させないための対応策を立案・実行できる能力を養成する。
- ◆市町村における児童虐待対応で重要とされる庁内各部署との連携、及び外部の各関係機関との連携を強化するために必要な調整力を養成する。

開催要領

日程	平成29年1月30日(月)～2月3日(金) (5日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	児童福祉に関係する市区町村職員等(保健師・保育士等の専門職の方々もご参加ください) 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	16,250円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年12月19日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



研修所までの交通のご案内



[研修の内容及び日程]

1/30
(月曜日)

- 14:00～15:30 **入寮受付**
 16:00～17:30 **開講・オリエンテーション**
 18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

1/31
(火曜日)

- 9:25～12:00 **【講義】児童虐待への対応と子育て支援／関係機関との効果的な連携**
 流通科学大学人間社会学部 教授 加藤 曜子氏
 本研修の導入講義として、児童虐待の社会的背景や実態等、児童虐待に係る総論をお話しいただきます。そして、市町村における対応として、児童虐待防止に結びつく子育て支援施策や、関係機関との効果的な連携のあり方についてご講義いただきます。
- 13:00～14:10 **【講義】重篤事例から見える自治体の対応策** 流通科学大学人間社会学部 教授 加藤 曜子氏
 重篤事例の分析から見えてくる課題や、見直すべき各関係機関の体制や連携のあり方、優先して取り組むべき事項について解説いただきます。
- 14:25～17:00 **【事例紹介】市町村要保護児童対策地域協議会の機能強化 他**
 枚方市子ども総合相談センター 家庭児童相談担当課長 八木 安理子氏
 市町村要保護児童対策地域協議会の機能強化を中心に、児童虐待に対する枚方市の取り組みを紹介いただきます。
- 課外 **【課題演習】グループ討議**
 課題ごとのグループに分かれ、改善策、解決策を討議します。
 ※討議内容を最終日に発表し、講師からの講評を受け、さらに理解を深めます。

2/1
(水曜日)

- 9:25～10:35 **【事例紹介】法改正を踏まえた市町村の児童虐待への取り組み**
 沼津市市民福祉部福祉事務所こども家庭課 嘱託 笹井 康治氏
 全ての児童の権利保障を目指し改正された児童福祉法で市町村が求められた児童虐待防止に向けた役割を、児童相談所などの関係機関と連携するなかでどのように取り組んでいくのか、具体例を交えてご紹介いただきます。
- 10:50～12:30 **【課題演習】グループ討議**
- 13:30～15:00 **【講義】児童虐待対応に必要な法的知識と重大ケースの防止**
 長野総合法律事務所 弁護士 峯本 耕治氏
 児童福祉に携わる市町村職員が、児童虐待に対応するにあたり必要となる法律と、重大ケースの防止のポイントについてご説明いただきます。
- 15:10～16:30 **【講義】児童虐待における福祉(要対協)と学校教育の連携**
 長野総合法律事務所 弁護士 峯本 耕治氏
 学校における被虐待児童への対応の現状や、虐待防止に向けた要対協と学校との連携について、スクールソーシャルワーカーとしての関わりを通してお話しいたします。
- 16:45～18:15 **【講義】医療機関で遭遇する児童虐待の実態と対応(医療現場の現状／行政との連携)**
 京都府立医科大学小児科 准教授 家原 知子氏
 医療機関で遭遇する児童虐待の実例を供覧し、児童虐待への早期対応や、重篤化を防ぐために必要な医療機関と行政との連携についてご講義いただきます。
- 課外 **【課題演習】グループ討議**

2/2
(木曜日)

- 9:25～15:35 **【講義・演習】虐待の問題を抱える家族の支援について考える
 ～アセスメントを支援につなげる～(講義と事例を使った演習)**
 滋賀県彦根子ども家庭相談センター 所長(臨床心理士) 菅野 道英氏
 虐待の問題を抱える家族の模擬事例を用いて、家族の持っているストレングス(強み)とリスクとのバランスをとって支援していく方法について、グループでディスカッションしながら身につけていただきます。
- 15:50～17:00 **【課題演習】グループ討議**

2/3
(金曜日)

- 9:00～14:10 **【課題演習】発表・まとめ・ふりかえり** 西南学院大学人間科学部 教授 安部 計彦氏
 児童虐待への対応における課題について、グループごとに討議した結果を発表し、受講者全員で知識・情報を共有します。また、講師から講評をいただき、さらに理解を深めます。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
 なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
 ◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
 ◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。
 喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM
メールマガジンの
お知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。